

# 令和6年度 第2学年 文系課題研究Ⅰ 論文作成について

## ○今後のスケジュールについて

1月に論文の提出日があります。授業担当者に指導をあおぎながら、できるだけ良い論文を仕上げてください。最終的な評価は「課題研究評価表」に基づき行います。

|               |    |                   |  |
|---------------|----|-------------------|--|
| 12            | 5  | 論文作成・追加調査(必要に応じて) |  |
|               | 12 | 論文作成・追加調査(必要に応じて) |  |
|               | 19 | 論文作成・追加調査(必要に応じて) |  |
| 冬季休業          |    |                   |  |
| 1             | 9  | 論文作成              |  |
|               | 16 | 論文作成              |  |
|               | 23 | 論文締切              |  |
|               | 30 | ポスター作成            |  |
| 2             | 6  | 推薦特色入試            |  |
|               | 13 | ポスター作成            |  |
|               | 20 | 学年末考査             |  |
|               | 27 | 学年末考査             |  |
| 3             | 6  | ポスター作成            |  |
|               | 13 | サカハン大会            |  |
| 春季休業 (ポスター作成) |    |                   |  |

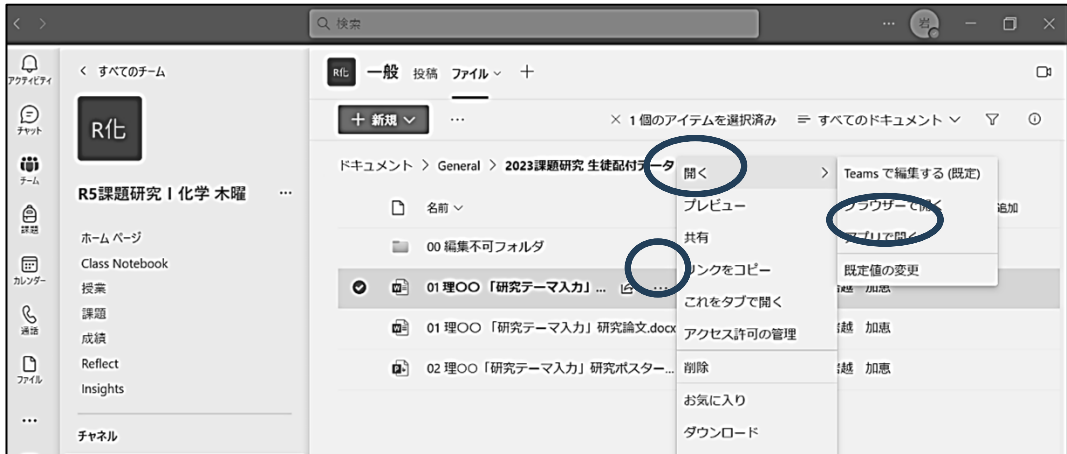
## ○はじめに

各講座(A～D)のteams「ファイル」の中にある「文○○「研究テーマ入力」研究論文を自分たちの班のフォルダにコピーする。

コピーしたファイル名の「研究テーマ入力」の部分に論文タイトルを入力する。

## ○論文作成時の注意事項

論文作成をするときに、デスクトップアプリで開いて編集をしてください。(下図参照)



## ○論文のバックアップについて(裏面)

各グループの「一般」チャンネル内に、論文のバックアップ場所を作っておきます。別紙を参照に、授業の終わりにバックアップを取るようにしてください。

## ○卒業生の参考論文

令和五年度卒業の文系生徒の論文を各講座(A～D)のteams「ファイル」に入れておきます。論文作成の参考にしてください。

## ●論文の書き方

- ・『課題研究メソッド』p.134～137を参考に。
- ・A4 サイズで4 ページ分とする。
- ・タイトル、見出しは MS P ゴシック、本文は MS P 明朝で書く。
- ・フォントサイズは論文タイトル 12、その他 9 で書く。

### ①表紙 →不要

### ②要旨

要旨は最後に書く。

要旨は、研究内容のポイントを短くまとめたもの。「序論」「研究方法」「結果・考察」「結論・展望」の内容をそれぞれ1文程度でまとめ、接続詞などを使って、意味が通るようにつなげるとよい。

### ③序論（はじめに）

序論（はじめに）」は、研究背景、研究目的・意義）をまとめたものである。

### ④基礎 →省略しても良い。論文を理解するうえで必要な専門知識などについて説明する。

### ⑤研究方法

研究方法を書く目的は2つある。①おこなった研究方法の妥当性を示すため。調査方法を選んだ理由を述べ、その研究方法が信頼されうるものだと証明しなければならない。②読者が研究を再現できるようにするため。後輩が皆さんの研究を受け継ぐことも考えられる。そのためにも、具体的内容がわからない記述は避ける。

### ⑥結果・考察

結果は、各調査から得られたデータから言えることを述べる。調査結果を補足するための図や表があるとよい。考察は、得られた結果に対して考察し、そのような結果が出た理由や、分析によって得られた事実を引き出す。

### ⑦結論

結論は、取り組んだリサーチクエスションへの答えを示す締めくくりの部分である。研究の目的を再度示し、得られた研究結果をもとに論理を組み立て、その答えを書く。※この結論の部分では、結果や考察で述べられていない新たな内容の記述は行わない。

### ⑧謝辞

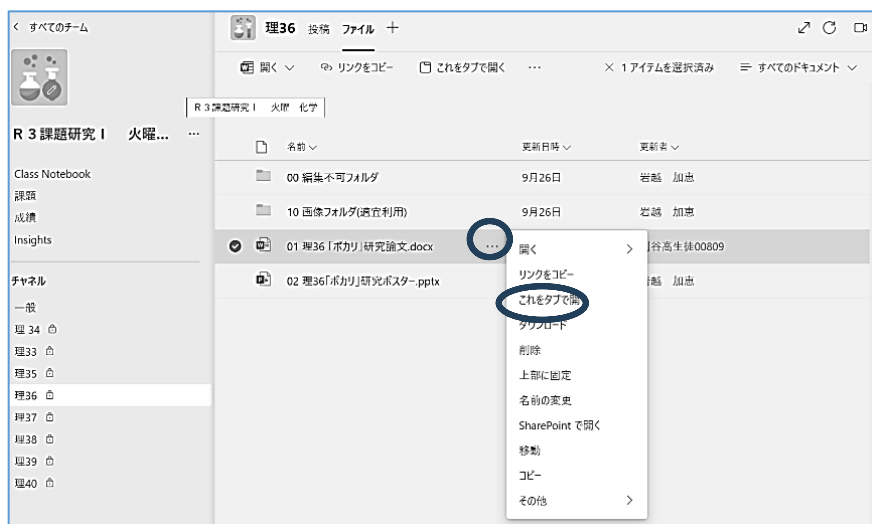
研究は完全に一人でおこなうことは難しい。誰がどのようにに関わり、研究の手助けをしてくれたのかを記載し、感謝の意を述べる。

### ⑨参考文献 →参考文献の書き方は『課題研究メソッド』p.176～177を参照

## ○論文のバックアップについて

①バックアップをとる論文の「…」をクリック。

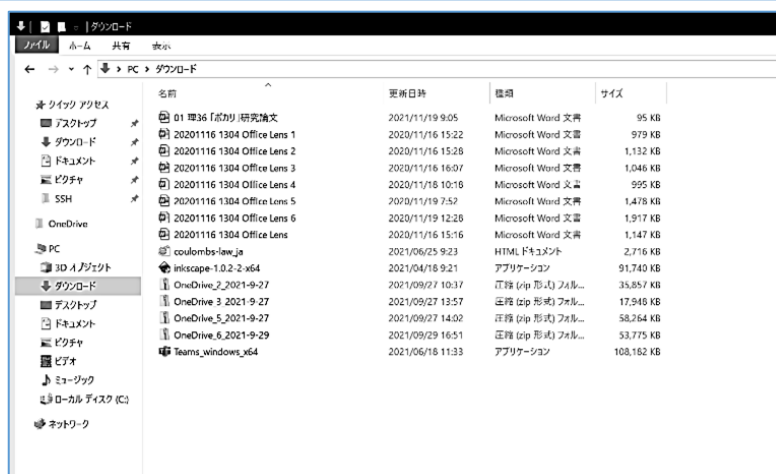
ダウンロードをクリックし、右上にある縮小マーク（□が2つ重なっているマーク）を押す。



②ダウンロードフォルダを開くと、先ほど teams からダウンロードした論文がある。  
この論文のファイル名を

文〇〇 「テーマ名」 〇/〇（日付）  
に変更する。

名前の変更後、右上の縮小マークを押す。



③teams に戻り、左上の<マークを押し、「一般」の「ファイル」をクリックする。

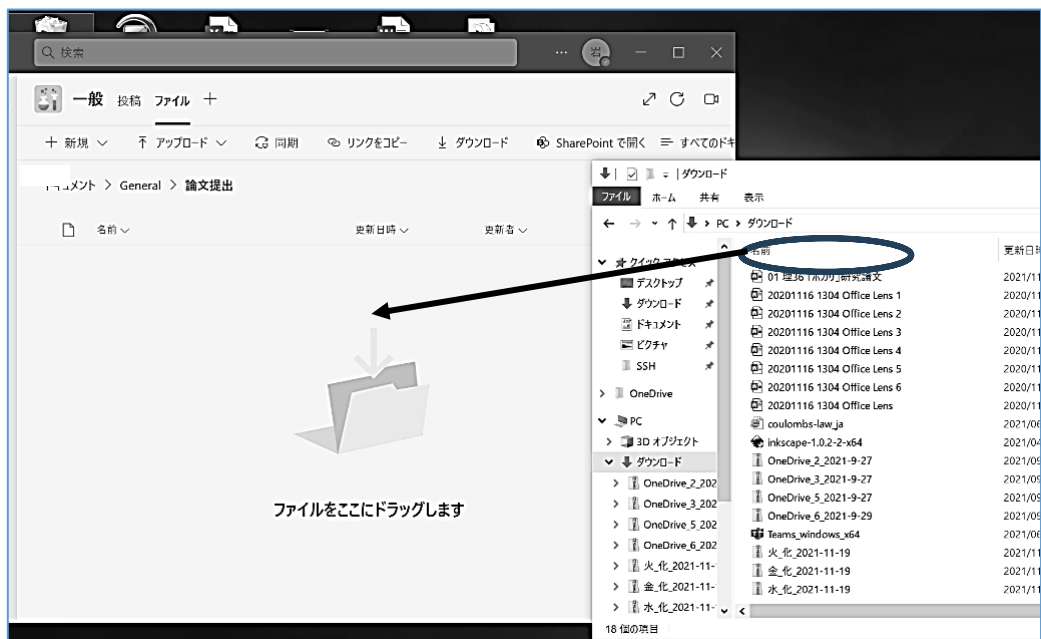


④論文バックアップ>今日の

日付のフォルダ をクリック

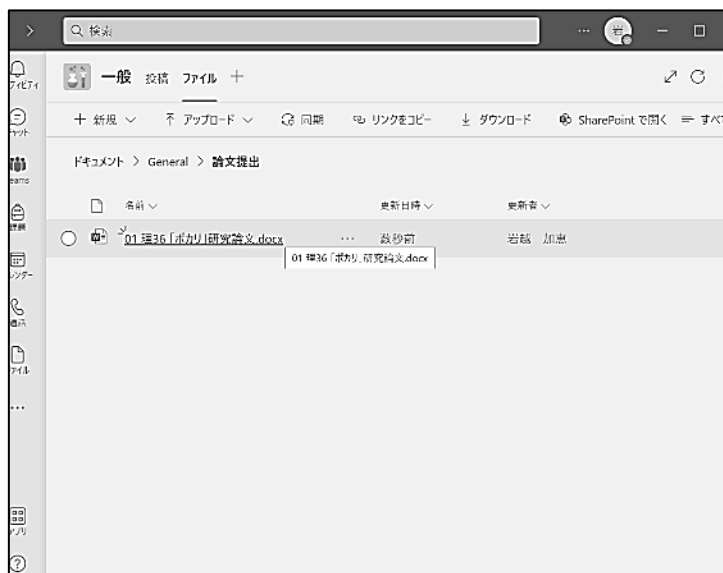
| 名前     | 更新日時    |
|--------|---------|
| 11月22日 | 約 1 時間前 |
| 12月06日 | 約 1 時間前 |
| 12月13日 | 約 1 時間前 |

⑤先ほど名前を変更した論文を teams にドラッグする。



⑥フォルダ  
ータが入っていることを確認

内に論文デ



#### ※注意

- ・論文作成をした日に必ず行うこと。(毎回同じ人のタブレットで行う)
- ・バックアップした論文を編集しないこと。